

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	扇町駐車場整備事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	建設部	課等名	土木課		包含する細々目	1	8	2	3	11	8		
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり												
施策	46 活気ある街づくりの推進												
実施区分	18新規	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等		街並み・まちづくり総合基本計画 都市再生整備計画(飯田橋南第二地区)					
		事業期間	18	年度～	18	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	扇町駐車場	整備が必要な駐車場面積(m ²)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			3367	3367		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	丘の上観光客(大型バス)の受け入れを可能にする。	改良率(%) = 整備済み面積 ÷ 整備必要面積	18目標	100	最終目標	100
			18実績		19目標	
			23目標		23実績	
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	都市再生整備計画指定地域のなかで、丘の上観光客の受け入れを目的として、民間企業跡地を含め扇町駐車場の整備を行い、大型バス対応の駐車場として整備する。	駐車場整備工事(盛立) 舗装工A = 3,030m ² トイレ1棟	整備面積 m ²	3367
	18年度の実績			
	19年度計画			

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源	59,250	
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債	40,900	
	その他		
	一般財源	4,150	
事業費計(A)	104,300	0	
人件費	正規職員所要時間	18年度 200	19年度
	臨時職員等所要時間	10	
	人件費計(B)	726	0
	トータルコストA + B	105,026	0

特定財源内訳や補足事項	まちづくり交付金(国費率40%)
-------------	------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	人や物が集まり活気がある。	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数(本町1、銀座3、りんご並木、知久町1、駅前、中央通り4)	現状値	11220	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	9200
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
橋南第二地区市街地再開発事業に合わせ、再開発事業区域周辺の丘上観光客の受け入れのためには、大型バス駐車場が不足していることから観光客増加を実現するために整備を計画した。	都市再生整備計画により整備区域を18.5haに拡大し、橋南第一地区・第二地区市街地再開発事業周辺の整備を進めており、りんご並木を中心とした丘の上観光客の増加が見込まれている。 それにより、市街地への駐車場確保が急務となり平成18年度に整備を完了した。当駐車場は、りんご並木に近接している事等アクセスも良く、来街者に利用されている。	中心市街地にまとった大型バス対応の駐車場が無かったことから、観光客の受け入れ可能な駐車場として期待が大きい。

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がない (その理由)	
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		敷地面積を有効利用を図るため必要がない。	廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		大型バスの受け入れが必要である。	他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		市所有の土地であり、駐車場は市が整備するべき施設である	効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当でない (受益者とその理由)	

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	平成18年度に駐車場整備工事及びトイレを設置完了。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由	
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？			

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	